



キラッと 江上っ子

佐世保市立江上小学校

学校通信 12号

R06.2.02 (金)

えがおいっぱい がまんづよい みんななかよし 江上っ子

文責 校長 堤 祐子



1年間のうちでも一番寒い季節となりました。先日の降雪の際には、ご家庭のご協力をいただきありがとうございました。この寒期中、多くの子供たちが元気いっぱい運動場に飛び出していきます。そんな姿に、私たち教師も元気をもらっています。

さて、残り2か月はあっという間に逃げていくことでしょうか。この10か月間、子供たちは担任と関係をつくりながら成長してきましたが、間もなく手放す時です。子供一人一人が新しい学年を迎え、新しい担任、新しい友達の中で自信をもって頑張っていけるよう、残りの大切な時をしっかりと子供と向かい合いながら、最後のまとめをしていきたいと思ひます。

2月の予定

- 2(火) 新入生入学説明会
- 5(月) 授業参観・親子レク (2年)
キャリア教育授業 (6年)
読み語り (1・3・5年)
- 6(火) 授業参観・懇談会 (3年)
- 7(水) 委員会。周年記念準備会
- 8(木) トラック協会出前授業 (5年)
- 9(金) 授業参観・親子レク (6年)
- 11(日) 建国記念の日
- 12(月) 振替休日
- 13(火) 授業参観・懇談 (4年)
- 14(水) 授業参観・懇談 (1年)
- 15(木) クラブ (最終)
- 16(金) 授業参観・懇談 (5年)
- 19(月) 読み語り (1・2年)
- 21(水) 学校支援会議
- 22(木) 6年生を送る会
学校保健委員会
育友会評議員会
- 26(月) 読み語り (2・4・6年)
- 27(火) 全校集会
- 28(水) 委員会



「感謝」と「がまん」

「雅治、人間『感謝』と『がまん』が大事ぞ。」

「雅治」とは、長崎県の大スター福山雅治さんのことです。あるテレビ番組の中で、福山さんが語っていました。福山さんはおばあちゃん子だったそうで、大好きだったおばあちゃんに、ずっとこの言葉を言われ続けていたそうです。上京してすぐには売れなくて苦しんだ時にも、この言葉が支えてくれたとか。

「感謝」と「がまん」。シンプルだけど子供を育てるのに、これ以上の言葉があるでしょうか。しかし、正直言ってこの頃の子供たちに足りていないのもこの二つだと感じます。自分中心で大事にされすぎると「してもらって当然」と、親にも感謝しなくなるどころか、思い通りにいかないと不満を言います。がまんができないと勉強や掃除など嫌なことから逃げようとし、友達とのコミュニケーションもうまくいかないのでトラブルになってしまいます。

感謝することで周りの存在に気づき、周りの応援を得ることができます。がまんすることで、それまでの自分を越え、さらに成長することができます。

子供がやがて大人の手を離れて自立していくために、社会で自分らしさを発揮して活躍するために、これからたくさんの困難を乗り越えることが必要でしょう。その小さな練習の場の一つが学校という社会です。

練習中の子供に言い聞かせる言葉として、これは本当に大事な金言です。子供たちにしっかりと伝えていきたいと思ひます。

でも、まずは大人の自分自身に言い聞かせます。「感謝よ〜。」「がまんよ〜。」



1 月も本校ならではの楽しいこといっぱいでした！

ダービースクールの友達がやってきた！（3年）

1月30日、12月に出かけたダービースクールのお友達が、今度は江上小に遊びに来てくれました。お互いに覚えている顔を見つけてはにっこり笑ううれしそうな顔！今度は江上小の子供たちがいろんな準備をしてお迎えをしました。

準備したのは「日本の遊び」。あやとり、折り紙、だるま落とし、竹とんぼ、けん玉です。どの子も夢中になって遊んでいました。うまく言葉が話せなくても何とかなるものです。実にスムーズなコミュニケーションで「楽しかった！」と笑顔がたくさん見られました。この日のことは、きっと一生忘れられない宝物の思い出になることでしょう。本校ならではの体験でしたね。



文旦の試食をしたよ！（2年）

校庭にある文旦の木。12月に収穫したたくさんの文旦を、いよいよ試食する日がやってきました。お世話を教えていただいているボランティアティーチャーの古川公彦さんから、美味しいむき方と食べ方を教えていただきました。最初は「苦いかも？」と恐る恐るだった子供たちですが、皮を口に入れないようにしっかり実をむいてから口にすると、その甘さに大興奮。両手と顔を果汁だらけにして夢中になって食べていました。本当に甘くておいしかったですよ。



有福保育園、東明幼稚園の皆さんと交流しました（1年）

ちょっぴりお姉さんとお兄さんになった1年生が、来年の1年生をお迎えして交流会を開きました。学校クイズを出したり、一緒に遊んだりしてあっという間に打ち解けましたが、一番喜ばれたのは、教室で机に座らせてあげたこと。ランドセルをからったりお勉強の本を開いてみたりして、新1年生の皆さんも4月からの心の準備ができたようです。4月になってもしっかりお世話してあげてくださいね！



キャリア教育～お金の話～（6年）

6年生の子供たちがお金の学習をしました。教えていただいたのはキッズマネースクール認定講師の永吉秀啓さんです。将来自立するには収入を得て暮らしていくこと、そのお金はどのようにして手に入れるのか、手に入れたお金のうち実際どれくらいが自由になるのか、具体的な数字で詳しく教えていただきました。子供たちは自分たちが手にしているお金は決して自由自在のものではないことに気づき、お家の方々への感謝の気持ちをもちました。



Fan English Camp（4年）

4年生が佐世保市の事業で外国人の方々とは英語で触れ合う体験をしました。4人の先生たちが来てくださり、一緒に英語を使ったゲームで楽しく遊びました。色や数など、学んで知っている言葉を使います。ネイティブの発音を聞きながら、文化を肌で感じた楽しいひと時でした。これですますます英語に対する興味が湧いたことでしょう！

